

鳥取県青少年育成アドバイザー 協議会通信

鳥取県青少年育成アドバイザー通信67号

鳥取県青少年育成アドバイザー協議会

発行日 2015. 2. 15

編集 芳村恵子

12月に東京に行き、「平成26年度第20回中国・四国ブロック青少年育成アドバイザー研究集会鳥取大会」の報告書を国会議員の方々に見てもらいました。その返礼として、メッセージを頂きました。広報に載せることは承諾していただきましたので、ご覧下さい。

西上 洋治

鳥取県青少年育成アドバイザー協議会
会長 山本 邦彦 様

「平成26年度第20回中国・四国ブロック青少年育成アドバイザー研究集会鳥取大会」を成功裏に終えられたことをお慶び申し上げますとともに、平素よりお世話になっております下根 弘会長を通じ、貴会報告書を頂きましたこと感謝申し上げます。

青少年は、かけがえのない「今」を糧として、我が国と世界の未来を担う存在です。青少年の育成支援に当たっては、教育、福祉、保健、医療、雇用などあらゆる分野の施策が必要であり、政府と致しましても、施策金体の基本的方向を定める「子ども若者ビジョン」を策定し、その総合的な推進に努めております。

しかし、その成果は直ちに現れるものではありません。地道に、長期的展望も見据え、すぐに結果を求めず、粘り強い取り組みが求められるものであります。

地方創生大臣と致しましても、関係各位との連携を密にし、のびのびと子供を生み育てられる地域、多くの若者が活躍できる地方を応援して参りたいと存じますので、今後ともご教導賜りますようお願い申し上げます。

これまでの貴協議会の御活動と御貢献に心より敬意を表しますとともに、今後益々のご発展を祈念致します。

国務大臣 地方創生担当
衆議院議員 石破 茂

昨今、携帯端末の普及によって子どもたちを取り巻く環境が大きく変化するなかで、SNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス）やブログを発端とするいじめやインターネットによる詐欺被害、青少年のコミュニケーション能力の低下など、様々な問題が社会問題化しています。子どもの未来はわが国の未来。青少年の健全なる育成こそは社会全体が一丸となって取り組まなくてはならない最重要課題のひとつと言えます。

複雑化する環境のなかで子どもたちを守るには、保護者はもちろんのこと、地域の大人たちが、子どもたちや子育てに悩みを抱える保護者と真剣に向き合い、「地域の子どもは地域で育てる」という気持ちで協力していくことが求められています。

下根会長をはじめ、青少年の育成、教育に心血を注ぎ、地域からの発信にご尽力されておられる皆様の活動に心から敬意を表しますとともに、私も国会議員として、皆様のご意見に耳を傾けながら、これからの日本を担っていく子どもたちを取り巻く諸問題に真剣に取り組んでまいり所存です。

今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

衆議院議員 小池 ゆりこ

鳥取県青少年育成

アドバイザー協議会 様

各地区における青少年の健全育成にご尽力を賜り誠にありがとうございます。

私の地元は東京第 11 区板橋区で、下根弘さんからは日頃よりご支持いただいている間柄です。

今回の第 20 回中国・四国ブロック青少年育成アドバイザー研究集会鳥取大会での「いのちを育む」というテーマは命の尊さを訴えるだけでなく、それに触れていく周りの人々のやさしさや思いやりをも培っていく事だと伺いました。

日本の将来を担う子供たちは、国の一番の宝です。私は文部科学大臣として、すべての子供たちが、笑顔で暮らし、その無限の可能性を開花する事ができる日本を創ってまいります。

また様々な事情に左右される事なく、誰もが希望する教育を受けられるよう、教育の再生に力を尽くしていきます。

皆様方におかれましても、現場でのご苦労は多々おありかと思いますが、今後とも子供たちのために是非研究・集会活動を続けさせていただければと存じます。

協議会のますますのご発展を祈念いたします。

文部科学大臣 下村博文

編集後記

「節分過ぎて七雪」とは、よく言ったものですね。春は、まだまだのようです。

先日、通信 66 号を発行させて頂いたばかりですが、西上さんより原稿が届きました。これから私達の応援団にもなったださる方々のメッセージですので、一日も早くご覧いただきたく、67 号として発行させて頂きました。

♪春よ来い は一やく来い (^^♪

oine.oine.oinechan@fork.ocn.ne.jp

(word で入れてください)

新しい時代を創るのは青年の熱と力です。

青少年の育成は国にとって最も重要なことです。

特に、人口減少や高齢化が進み、世界の競争が激しくなるなど、

時代の大きな変化が起こっているなかで、元気で勢いのある国づく

りを進めていくためには、青年の役割が何より大事です。

そのための青少年育成に長年ご尽力されてきた皆さまに心から感謝申し上げます。

国工交通大臣

太田昭宏